

産業廃棄物処理計画書	
令和2年 6月 25日	
(宛先) 愛知県知事 殿	
提出者	
住 所 愛知県西尾市桜町中新田 62 番地	
氏 名 代表取締役 辻村 和敏	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0563-57-4124	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名 称	辻村工業株式会社
事業場の所在 地	愛知県西尾市桜町中新田62番地
計画期 間	令和2年度（令和2年 4月～令和3年 3月）
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
1 事業の種 類	08：設備工事業
2 事業の規 模	元請完成工事高： 121,051万円
3 従業員 数	69 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	(建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、破碎後、再生碎石として再資源化 廃プラスチック類→再生処理業者に委託し、圧縮後、PRF燃料として再資源化 木くず→再生処理業者に委託し、破碎後、チップとして再資源化 コンクリートくず→再生処理業者に委託し、破碎後、再生碎石として再資源化 汚泥→中間処理業者に委託し、脱水後、土壌改良材として再資源化

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社 環境管理責任者 (廃棄物処理に関する検討など)

↓

本社 産業廃棄物担当者 (産業廃棄物処理計画作成など)

↓

本社・各営業所 (マニフェスト管理など)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

1 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1のとおり	
	排出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) がれき類（コンクリート塊、アスファルト塊）の分別 余剰材の引き取り（廃プラスチック類）		
2 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	排出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) がれき類（コンクリート塊）の細分化（無筋・有筋の分別）		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別可能なものは、できる限り分別し、発生量を抑制する
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
1 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙 1 のとおり	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 未実施		
2 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙 2 のとおり	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施予定なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
1 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の 1 のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 未実施		

	2 計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙 2 のとおり	
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		

(第 4 面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
1 現状	【前年度（令和元年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	別紙１のとおり		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組) 未実施			
2 計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	別紙２のとおり		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
1 現状	【前年度（令和元年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	別紙１のとおり		
	全処理委託 量	t	t	
	優良認定処理業者へ の	t	t	

			処理委託 量		
			再生利用業者への 処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者への 処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託 量	t	t
		(これまでに実施した取組) 法令（委託基準）に従い、業者との書面により委託契約を締結する			

(第5面)

2	計画	【目標】			
		産業廃棄物の種類	別紙2のとおり		
		全処理委託 量	t		t
		優良認定処理業者への処 理委託 量	t		t
		再生利用業者への 処理委託 量	t		t
		認定熱回収業者への 処理委託 量	t		t
		認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処 理委託 量	t		t

		(今後実施する予定の取組) 委託先処理業者には定期的に実施確認を実施
※事務処理欄		

別紙1

前年度(令和元年度) 実績 (単位 t)

産業廃棄物の種類	その他がれき 類	ガラスくず・コンクリ ートくず及び 陶磁器くず	廃プラスチック 類	金属くず	汚泥	紙くず	木くず	混合・管理 型含む	廃油	繊維くず	廃石膏 ボード	合計
排出量(t)	604.20	218.00	119.98	116.81	15.91	0.35	34.99	97.49	0.15	0.10	12.50	1,220.48
自ら再生利用を行う量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自ら熱回収を行う量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自ら中間処理により減量する量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自ら埋立処分又は海洋投入を行う量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
全処理委託量	604.20	218.00	119.98	116.81	15.91	0.35	34.99	97.49	0.15	0.10	12.50	1,220.48
優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.50	0.00	0.72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.15	0.00	0.00	1.37
再生利用者への処理委託量	604.20	218.00	119.98	116.81	15.91	0.35	34.99	97.49	0.15	0.10	12.50	1,220.48
認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

別紙2

令和2年度 産業廃棄物処理計画書【目標】 (単位 t)

[illegible]